

授業科目名	地方の大学と社会	大学名	足利大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	後期(9月27日～1月24日)
学部・学科等	工学部	曜日	火曜日
必修選択区分	選択	時限(時間)	1時限(9時00分～10時30分)
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	大前キャンパス 711 番教室
担当教員名	末武 義崇		
電話番号 (代表者名)	0284-22-5733 (教務課直通)	e-mail アドレス	kyoumu@g.ashikaga.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず, e-mail や電話で予約を取ってから, 質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> この科目は、学生達にとっての大学の理解、地域社会への視野の拡がりを期待して開設する。足利大学は足利市という地方都市に立地しているが、教職員は様々な形で地域社会との関わりを持ち、また貢献している。この講義は、本学が根拠地としている地方都市の歴史、現在抱える問題、本学と地域社会との関わり等を学習してもらい、エンジニアとしての視野を広げてもらうことが目標である。</p> <p><前提とする知識・経験> 特になし</p> <p><授業の具体的な進め方> (1) 地方都市を根拠地とする大学として、その地方都市の生い立ちや現状を認識し、本学が地域社会とどのように関わっているかを理解する。 (2) グループディスカッションを通じて他者の考え方を理解すると共に、自身の考えを適切に表現できる。また、他者の考えも参考にしながら、自分の考えをレポートにまとめる。</p> <p><授業計画> 第1週 足利大学について 第2週 ワークショップ -大学について考えよう- 第3週 足利を知ろう -足利の歴史- 第4週 足利を知ろう -現代の足利- 第5週 ワークショップ -各自の出身地について- 第6週 足利を知ろう -足利の抱える問題- 第7週 ワークショップ -足利活性化の提案- 第8週 栃木県を知ろう -歴史- 第9週 栃木県を知ろう -産業- 第10週 群馬県を知ろう -歴史- 第11週 群馬県を知ろう -産業- 第12週 茨城県・埼玉県を知ろう 第13週 足利大学の各種センター - 地域と大学の架け橋 - 第14週 ワークショップ-北関東地域立大学として本学ができることは何か- 第15週 まとめ</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 教科書は使用せず、パワーポイントの内容を印刷したプリントを配布する。 地域経済分析システム RESAS (リーサス) https://resas.go.jp/ <使い方>http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11653.html</p> <p><成績評価法> 4回のレポート提出を求め、その採点の合計を100点満点に換算して評価する。60点以上を合格とする。試験は行わない。 本授業を通じて到達すべきポイントは、1)地域社会の生い立ちや現状を認識できる。2)大学のありかたを理解できる。3)本学と地域社会との関わりを理解できる、4)自分の考えをまとめて報告できるの4つである。</p>		